

勝山市エコミュージアムニュース

平成19年度の取り組み

勝山市エコミュージアム協議会



勝山市エコミュージアム協議会とは

勝山市エコミュージアム協議会は、勝山市の豊かな自然環境と伝統文化を生かしたまちづくりの手法として、まち全体を屋根のない博物館とみなす「エコミュージアム」を推進するため、各地区まちづくり団体と市民団体等から構成された団体です。

平成19年度の「わがまちげんき創造事業」の取り組みをはじめとする各構成団体の取り組みを紹介します。

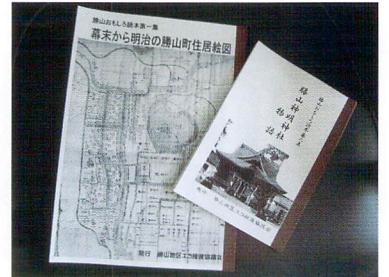
勝山地区エコ推進協議会

「勝山おもしろ読本」

勝山おもしろ読本第1集・第2集を作製しました。

- ・第1集「幕末から明治の勝山町住居絵図」（A4版・34ページ）
- ・第2集「勝山神明神社物語」（A5版・57ページ）

住居絵図では、時代の流れと町並みを知ることができ、古きよき時代を偲びながらご覧いただけます。神明神社物語では、神社の起源から境内の様子、祭り・行事などたくさんの写真を載せてあります。



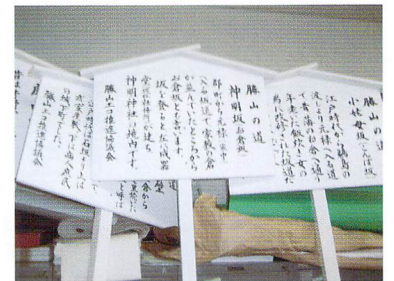
「町中歴史ウォーク」

勝山地区エコ推進協議会と勝山壮年会連合会の共催による「町中歴史ウォーク」を開催しました。

当日の空模様が心配されましたが、スタート時には青空ものぞくようになり、日ごろ歩くことの少ない壮年会の皆さん60余名が、幼い頃を懐かしんだり、新しい発見をしたり、歴史を学んだり、有意義な時間を過ごすことができました。

「町中 高札設置」

今年度は、勝山地区内の「河原通り」「神明通り」などに、通りの名所・由来や地域の歴史を記した江戸時代の「高札」を模した案内板を、昨年度分と合わせて30箇所を設置しました。



猪野瀬まちづくり推進協議会

「健康野菜ヤーコンを広めよう」

昨年度より健康野菜ヤーコンの栽培に取り組んでいます。今年度は、地域住民にもっとヤーコンを知ってもらうため、収穫されたヤーコンの試食と種芋の配布や、ヤーコン料理を紹介する小冊子の作成に取り組みました。



「花・野菜いっぱいの『いのせ農園』」

多くの人々に四季の花々や野菜の成長を楽しんでもらえるように、猪野瀬公民館の隣に花畑・野菜畑を作り、「いのせ農園」として整備しました。地域住民や南保育園の園児を招いての花摘みやトウモロコシなどの野菜の収穫体験を行いました。

「食文化の伝承と創出」

猪野瀬農園で収穫した野菜を使って、伝統料理である報恩講料理の披露や、もちつき大会を行いました。報恩講料理の披露においては、成器南小学校の児童を招いての試食会を行い、伝統の味に児童も大満足の様子でした。



平泉寺町まちづくり推進協議会

「史蹟標柱案内板設置」

当協議会では、平成15年から町内の史跡に名称や由来を刻んだ石柱を設置し、現在約40ヶ所となっています。この石柱を目指し町内を歩いてもらおうと案内板を設置しました。案内板は高さ2.5メートル、幅2.1メートル町内の地図が描かれ、石柱の名称や由来設置場所が一目で分かるようになっています。今回の案内板を参考に平泉寺内を散策してもらい歴史とロマンを感じてください。



「歴史探訪ウォーク」

平泉寺町まちづくり等の資料を活用しながら名所にて漫画物語の内容、標柱設置場所のいわれの説明を行い、参加者から好評をいただきました。

まちづくり・むろこの会

「ちょうちん登山」

勝山市の名前の由来ともなっている村岡山（かち山）。一向一揆で戦った当時の農民に思いを馳せ、例年8月16日には、ちょうちんを手に町内外からの参加者が村岡山の山頂を目指します。



「魚のつかみ取り体験」

いつの間にか遠くなってしまった川の存在。身近な水辺環境の見直しを進めるため、螢をメインにして、河川清掃や講演会を開催しています。川に親しんでもらうために開催しているつかみ取り体験は大人にも子どもにも大人気です。

「冬の螢回廊」

何かとやっかいな雪。雪の季節に環境美化をアピールするために、雪の中に埋めたるろうそくを螢に見立てた冬の螢回廊の様子です。ほのかに光る、廃油で作ったろうそくの光は幻想的な空間を作り出します。



北谷町まちづくり推進協議会

「遺産めぐりウォーキング」

今年度、北谷町杉山地区の自然遺産と文化遺産を見学しながらのウォーキングを企画し募集したところ、約30名の参加をいただき、起伏の激しい山道を歩き、マイナスイオンいっぱいの夫婦滝見学や化石探し体験をして大変喜ばれました。



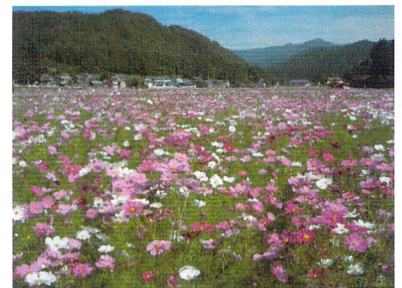
「商品開発グループ『すこ』販売」

昨年は試作であった「すこ」を今年度は販売にまでこぎつけました。さっそく、秋のうまいもん祭りにて販売したところ、完売となりました。今後もいろいろな物を試行錯誤しながら新商品開発に取り組んでいきたいと思えます。

野向町まちづくり推進委員会

「のむきコスモスまつり」

10月14日、コスモスはまだ五分咲きでしたが、薬師神社境内にて無料のじんだ汁のほか、野菜等の模擬店を出し、コスモスの優しさや町民の素朴な温かさに触れていただきました。写真コンテストも開催し趣向を凝らした作品が多数寄せられました。



「野向のえごま」

今年は昨年よりえごまの作付面積を拡大したため、収穫量も約1トンに増え年の市でのえごま油の売行きも上々でした。えごまは移植や刈取り、選別等手作業が多いが生産者が増えた事や講習会で健康食品として周知できた事が良かったです。

荒土町ふるさとづくり推進協議会

「名物！こだわりの炭づくり」

細野の山裾にて、本式の炭窯を作り年4回、炭を焼いています。原木の切出し、断ち割り、仕込、火入、窯出し、裁断、箱詰め、植林などの作業を行っています。漸く固定客もできました。堅炭でのバーベキュー、田楽は格別の味です。



「ふるさと探検ウォーク」

町内の史跡を巡り、風土と歴史が残してくれた遺産を再確認していきます。その過程において荒土町のよさを知り、住んでいることを誇りに思うようになればと行っています。史跡ごとにクイズを出したり、昼食で焼鳥などをしたりしています。



「堀名銀山跡整備」

地域の自然、歴史風土を知るために登山道の整備、案内板の設置を行っています。

北郷町づくり委員会

「ほたるの里づくり」

北郷公民館前の川は、ほたるの群生地です。この土地でほたる観察等の自然体験学習や北郷の各種行事が開催できるよう、町民憩いの広場『ほたるの里』作りを実施しました。具体的な活動としては整地作業・ステージ作りなどです。この『ほたるの里』において、今年度はほたるの鑑賞会を行ったり、北郷町文化祭でのステージ発表も開催しました。みなさんもぜひ見に来てください。



「鮎の巻き寿司」

今年度は、北郷町の名産品を目指して考案した『鮎の巻き寿司』を遂に販売しました。うまいもん祭り・北郷町文化祭・年の市全ての行事において早い時間に完売し、これまで頑張ってきて良かったと喜びをかみ締めています。今後もこの活動を続けますので応援をお願いいたします。

鹿谷町まちづくり協議会

「城山の整備と看板 植物のネームプレートの取り付け」

昨年に引き続き保田、西光寺の歴史ある城山の整備を行う。城山の整備は勿論、豊富な植物の名前を調べ、ネームプレートを設置しました。また、頂上付近に城山の歴史や構造についての説明した大小5つの看板を設置し、登山者に鹿谷町の歴史により触れて頂けるような環境を整備しました。



「城山ハイキング&植物観察会」

平成19年10月14日(日)に城山ハイキング&植物観察会を行いました。ハイキングと城山登山を楽しみながら、西光寺の大杉と豊富な城山の植物の説明会を開催しました。山頂では城山の歴史勉強会を行い、鹿谷町の歴史に思いを馳せました。

遅羽町住民協議会

「カタクリまつり」

春のバンブラインは、登山道付近にカタクリの花がひろがり、展望台からは勝山市街や加越国境の山々を眺めることができ、多くの登山者が訪れています。住民協議会では4月15日(日)に、カタクリまつりを実施し、自然観察をしながら登山し、下山後勝山駅駐車場で、参加された皆さんに、鍋や里芋のでんがくをふるまいました。



「バンブライン登山道整備」

地域の壮年会が中心となって、春と秋の2回登山道の草刈りや階段整備をしています。今年も200段あまりのブラウッド階段を背負って上り、登山道の補修をし、また、草刈りに汗を流しました。

「案内板・木製ベンチ設置」

福井県「木の香るふくいの環境づくり推進事業」の助成により、第2展望台付近に、案内板と、木製ベンチを2基設置しました。天気の良い日には、案内板を見ながら加越国境の山々の名称や恐竜博物館、越前大仏を確認することができます。



勝山ネイチャークラブ

「親子でバシャバシャ水遊び」

清流での水遊びには、岩屋というフィールドは最適の場所のように思います。魚をつかまえたり、ストーンアート（石に絵や色をつける）は好天の下、歓声の響きあうイベントとなりました。低年齢層を対象にしたことで、コンセプトが明確になり、よりニーズに合ったプログラム構成ができました。



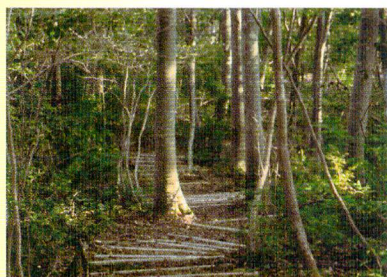
「2008親子で雪遊び」

参加者の方にはスノーシューでのアニマルトラッキング（動物の足跡などでの生態観察）やダンボールを使用したのソリ作製、ソリ遊びは、冬の自然ならではの発見や感動があり、楽しいイベントになりました。イノシシ鍋で「食と自然」のつながりにも感じていただくことができました。

谷はやし込み保存会

「はやし込み保存会」

毎年「かちやま夏物語」の五行事のひとつとして、8月15日に「はやし込み行列」が行われます。北谷町谷地区にふるさとを愛して帰ってきてくれる人が集まり、谷のお寺から伊良神社まで、40名の衣装した人が練り歩き、神社境内で五穀豊穡を願い、謡・三番叢・お神楽（獅子舞）が行われる、100年以上の歴史がある伝統行事です。



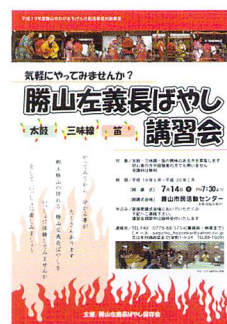
「ブナ林と遊歩道」

ブナ林は谷地区の保安林として、江戸初期頃から地元の人々は大事に守ってきていました。現代では、海拔500m～650mの箇所、長径30cm以上のブナが15,000本以上が保安林としてあります。また、市内での山にある池として一番大きい池（一周180m）があり、空気や水の美味しい場所です。谷地区には滝が、不動滝、崖門滝、大滝、空滝があり、秋の紅葉の見どころとなっています。平成18年～19年には、谷の石畳道、ブナ林遊歩道、炭焼きの道（約3時間コース）が整備されました。

勝山左義長ばやし保存会

「左義長ばやし講習会の実施」

まつりの時期だけではなく7月より毎月2回市民活動センターにお囃子の講習会を実施しました。太鼓、三味線、笛を約20名余りが受講しました。



「市外・県外でのPR活動」

県外へのPR活動として、岡山県で開催された、福井県観光と物産展で公演しました。



「お囃子講習会」

恒例のお囃子講習会を12月より実施、まつりに向けて多くの受講者が集まりました。

(社)勝山青年会議所



「クリーンアップ九頭竜川2007～enjoy river～」
 勝山の宝の一つである九頭竜川を更に魅力あるものにしたい…
 その思いから始まったこの取り組みも3年目を迎えました。
 2007年度は、市民・企業・行政の力を昨年度以上に頂き実施いたしました。当日は、遅羽町・鹿谷町・北郷町の会場にて約560名の参加者の手で1,540kgのゴミを回収することができました。



「かっちゃま九頭竜川がき隊～川がきたちのいるところ～」

子どもたちに少しでも九頭竜川という大自然に触れ、我がまちの川の魅力の再発見を目的に約30名の小学生が参加のもと、1泊2日の青少年育成事業を実施いたしました。高校生ボランティアをはじめとする多くの方の協力を得て、いかだ遊びなど様々な体験から子どもたちに感動を味わって頂くことができました。

小原ECOプロジェクト

「古民家修復」

小原ECOプロジェクトは豊かな自然環境や美しい集落景観を守りながら、勝山市小原集落の再生と活生化を目指しています。民家修復作業は、プロジェクトの一環として福井工業大学吉田研究室と共同して行なわれました。



「開山祭」

年間6,000人が登山に訪れる大長山・赤兎山。その登山口に位置する小原集落で今回初めて開山祭を実施しました。今までは単に通過点でしかなかった寂れた集落ですが何とか活気を取り戻そうと企画されました。開催当日は安全祈願祭につづいて荒縄による荒縄（テープ）カットの後に多くの方が登山され、合わせて開催された山菜茶屋、自然観察会などにも多くのご参加をいただきました。新緑の小原集落に賑わいと活気が戻った1日でした。

「登山道整備」

越前禅定道を含む赤兎山・大長山への登山道の整備及び補修を8月と9月の2回実施して延べ53人のボランティアの参加を頂きました。まだまだ補修箇所はありますが標柱の設置や排水路、階段作りなどの作業を実施しました。



越前禅定道修験者マラソン実行委員会

「第4回 越前禅定道修験者マラソン」

泰澄が切り開いたとされる白山禅定道を駆け上がるこのマラソンも第4回となりました。今年度は勝山城前をスタート地点とし、法恩寺山頂を経由して伏拝をゴールとする全長8.7キロ、標高差1,360メートルのコースで実施しました。急峻な登山道を駆け上がる過酷なマラソンにもかかわらず参加人数は過去最多となる38名と、市内・県内はもちろん、遠くは東京や大阪からの参加者も見られました。優勝された石川県からの参加者でタイムは1時間14分33秒でした。幸いにも天候に恵まれ事故もなく全員完走することができました。

また昨年から実施した登山の部ではナチュラルリストの先導のもと、マラソンと同じコースを歩きながら平泉寺の自然や史跡の紹介を行っていただき大変好評でした。



勝山エコミュージアム企画

「ネイチャーワールドKATSUYAMA」

ネイチャーワールドKATSUYAMAは、①勝山市エコミュージアムの一環として勝山の情報を発信 ②昆虫と自然環境の関わりをテーマに、自然環境保護のあり方を考え、勝山の自然のすばらしさを紹介、を目的として、平成19年7月16日～8月28日の間、長尾山総合公園恐竜博物館横広場において、さまざまな勝山市の魅力の展示を実施しました。

展示内容は、各地区のエコミュージアムの取り組み、勝山の自然のすばらしさ、伝統、お祭り、歴史などで、入場者約7,000人の方々（約7割が市外、県外の方）とコミュニケーションすることで勝山のよさをお伝えすることができました。

今後も、勝山市のエコミュージアムを情報発信することで、勝山市の活性化を図り、また、市民参加型のイベントとして、まちづくりをはじめその波及効果で、元気な町勝山を目指していきます。



ドレミ音楽舎

「唄の市ライブ」

勝山をイメージした詩、曲の募集をし、発表をしていただきました。高校生バンドによるライブ演奏と、夜にはプロの加川良によるライブを開催しました。いずれも勝山城博物館にて開催し、歴史とのミキシングライブとなりました。

「うまいもん市ライブ」

越前大仏の境内において、ミニライブを開催し、買い物客や観光客の賑わいに、歌の出し物として参加しました。

「オリジナル参加型ライブ」

本町の市民活動センターにて、毎月末に、市民（学生を含む）の自由参加のライブを開催しました。発表の場の少ない現状において、高校生の参加が目立ちました。



わくわく体験学習推進隊

「自然観察会」

4月～11月の第2日曜日に、市内各所で植物や杉などの観察会を行いました。講師の分かりやすい説明を聞きながら、勝山の自然のすばらしさを再確認することができました。



「恐竜化石発掘体験」

今年の恐竜化石発掘体験はかつやま恐竜の森の発掘ランドで国内初の恐竜の皮膚跡化石が発見されたこともあり、非常にたくさんの参加者がありました。北谷町の発掘現場でも恐竜の骨が発見されるなど、恐竜についての話題が絶えませんでした。

「ワンダーフォーゲルin勝山」

関西学院大学ワンダーフォーゲル部と子ども達との交流会が夏休みに1泊2日で東山キャンプ場にて行われました。すいか割りやキャンプファイヤー、流しそうめん、取立山登山などを行い大変楽しい時間を過ごすことができました。



勝山城博物館

「清明茶会」

毎年桜花爛漫の中、勝山市茶道連合会並びに福井市裏千家閑友会の皆様のご協力により「清明茶会」が開かれます。蘭月の間・障壁画ホール・渡り櫓ホール・庭園を開放し、濃茶・薄茶・点心席を設え勝山城ならではの茶会が開催されます。皆様のお越しをお待ちいたしております。



「第3回絵画作品展『お城を描こう』」

勝山市教育委員会・大野市教育委員会後援のもと保育園・幼稚園・小学生・中学生を対象として実施しております。子ども達の自由な発想と限りない感性を發揮し描かれたお城は昨年は250余名の応募者がありました。特に頑張りを評価された子ども達に表彰状と賞品・盾が贈られます。たくさんの方々のご参加お待ちしております。応募要項は毎年夏休みまでに各保育園・幼稚園・小学校・中学校に配布いたします。



「石畝弘 版画展」

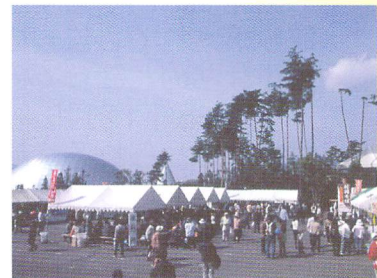
木版画に精通しておられる石畝氏のこれまでの優品を約25点展示いたします。特に孫達に囲まれた生活の中からヒントを拾い、今にも画面から飛び出して来そうなユニークな子ども達の微密な動きと表情をとくにご覧ください。今回、勝山城友の会文化部が、石畝氏を講師にお迎えして、会員有志の方々が版画作りに挑戦いたしました。その成果も同会場で展示いたします。乞ご期待！



(社) 勝山観光協会

「うまいもん祭」

春と秋に開催される、勝山うまいもん祭。観光事業活性化促進を図る宣伝広報推進事業として、勝山の特産品など「うまいもん」や勝山市の観光スポットの紹介・宣伝、ひいては周辺の観光地の広報観光促進を目指しています。勝山のうまいもんを探しています。ぜひ、ご参加ください。



「鯉のぼり吹流し事業」

弁天桜が咲き誇る時期に鯉のぼりの吹流し事業をします。毎年200匹の鯉のぼりをあげ、九頭竜川弁天河原の訪れるみなさまの目を楽しませています。使わなくなった鯉のぼりの寄付もお願いします。



「平泉寺クリーンキャンペーン」

クリーンキャンペーン事業の一環として、平成9年より「平泉寺白山神社の苔を護る」作業を実施しています。貴重な観光資源を護ろうと観光協会会員、各団体、各企業など、市民のみなさんと一緒に毎年8月頃、苔の中に生えている雑草を摘み取っています。





～勝山市旧機業場～

勝山市旧機業場は、かつて市内でもっとも羽二重の生産が盛んであった明治期～昭和期における勝山の繊維産業を代表する産業遺産です。同様の建物が数多く取り壊されてしまった現在では、福井県全域から見てもその希少性は紛れもなく、貴重なものとなっています。

平成18年12月には、市の文化財として指定され、可能な限り往時の建物の雰囲気を感じられる状態で保存されました。

整備にあたっては、ふるさとルネッサンスの理念のもと「勝山市エコミュージアム」を推進し、繊維産業の歴史を保存・展示することによって後世に伝えるとともに、市民と来訪者の交流・くつろぎの場として、勝山の魅力を紹介する施設として整備しています。

勝山市エコミュージアム協議会

事務局 勝山市役所市長公室未来創造課内
〒911-8501 福井県勝山市元町1-1-1
TEL 0779-88-1115 FAX.0779-88-1119
e-mail rune@city.katsuyama.fukui.jp
HP <http://www.city.katsuyama.fukui.jp/>